

資料 2 在籍型出向等支援事業の取組について

① 北海道在籍型出向等支援協議会の開催について

1. 目的

新型コロナウイルス感染症に伴う経済上の理由により、一時的に雇用過剰となった企業と人手不足が生じている企業との間で出向により雇用を維持するために、出向の情報やノウハウ・好事例の共有、送出企業や受入企業開拓等を推進することを目的として、**北海道在籍型出向等支援協議会**を設置・開設する。

2. 北海道在籍型出向等支援協議会

(1) 構成員

- ①経済団体（道経連、道商連、道商工連、道中央会、札商）
- ②労働団体（連合）
- ③金融関係（道銀、北洋銀、道信金、釧路信組）
- ④出向支援等関係機関（産雇センター北海道事務所、道社労士会）
- ⑤関係省庁（道経産局、道開発局、道運輸局、航空局新千歳、道農政事務所）
- ⑥関係自治体（道経済部労働政策局）
- ⑦北海道労働局

(2) 令和3年度第1回協議会

令和3年4月26日（月）14:00～15:30
場所 札幌第1合同庁舎2階 講堂

(3) 令和3年度第2回協議会

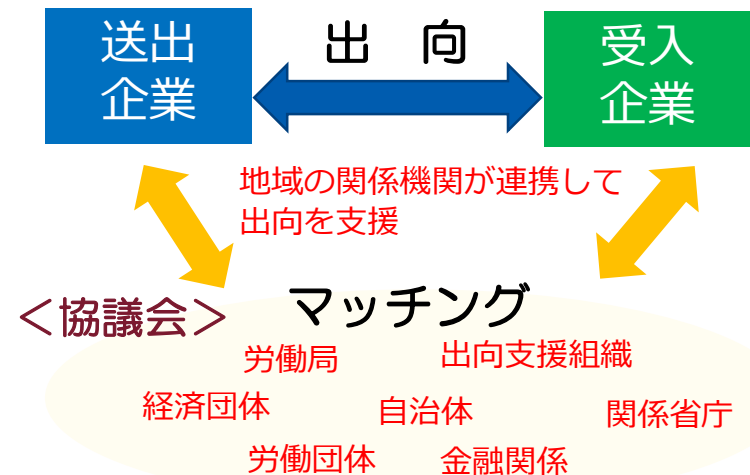
令和3年12月15日（水）14:00～15:45
オンライン開催

3. 協議会協議事項

全国での議論を踏まえ、北海道局においても地域協議会を開催し、地域レベルで出向を具体的に支援。

<協議事項>

- ・各地域の雇用情勢に関する事。
- ・出向の送出企業や受入企業の情報・開拓に関する事。
- ・各地域における関係機関の連携に関する事。
- ・出向支援のノウハウ・好事例の共有に関する事。
- ・各種出向支援策に関する事。



②在籍型出向等支援の取組状況について

業界団体等への周知、訪問要請

■業界団体等への周知、訪問活動

(産業雇用安定センターと連携) (参考資料1)

経済・商工団体 45か所

業界・事業者団体 54か所

中小企業等支援機関 14か所

労働団体 1か所 金融機関等 36か所

士業団体等 6か所 行政機関 44か所

ハローワーク 19か所

個別事業所 41か所 (合計260か所)

■雇用調整助成金利用企業へ周知

北海道労働局職業安定部職業対策課分室で
産業雇用安定助成金のリーフレットを配付

セミナー等の開催

■各会合での事業説明(令和4年度)

・事業協同組合の例会

8月4日 会場: ホテルマイステイ札幌アспен

参加者5名

・北海道中小企業団体中央会 職員研修会

12月2日 会場: 北海道中小企業会館

参加者 32名

その他周知活動

- ・北海道労働局HPに
専用ページを開設

■電話・訪問等による

出向受入希望調査実施件数

- ・令和3年3月～令和4年10月までの実績 : 出向受入希望調査の実施件数: 322件
うち出向受入希望のあった件数: 100件、うち出向送出希望のあった件数: 8件